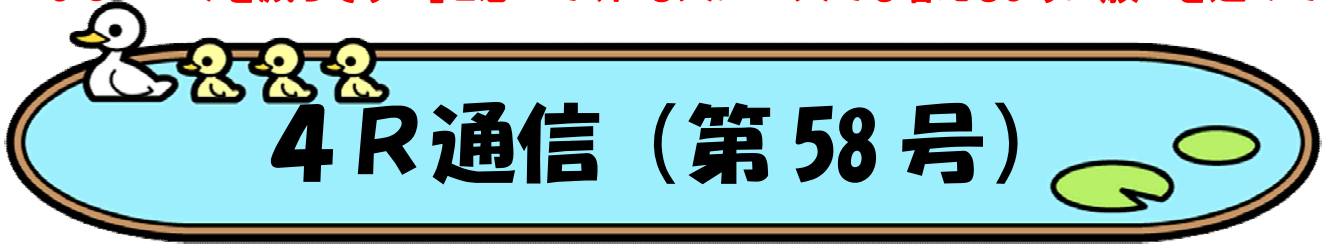


～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



断わる 減らす 繰り返し使う 資源化する
 『リフューズ♪リデュース♪リユース♪リサイクル』

常滑市はペットボトルの水平リサイクルを始めます！！

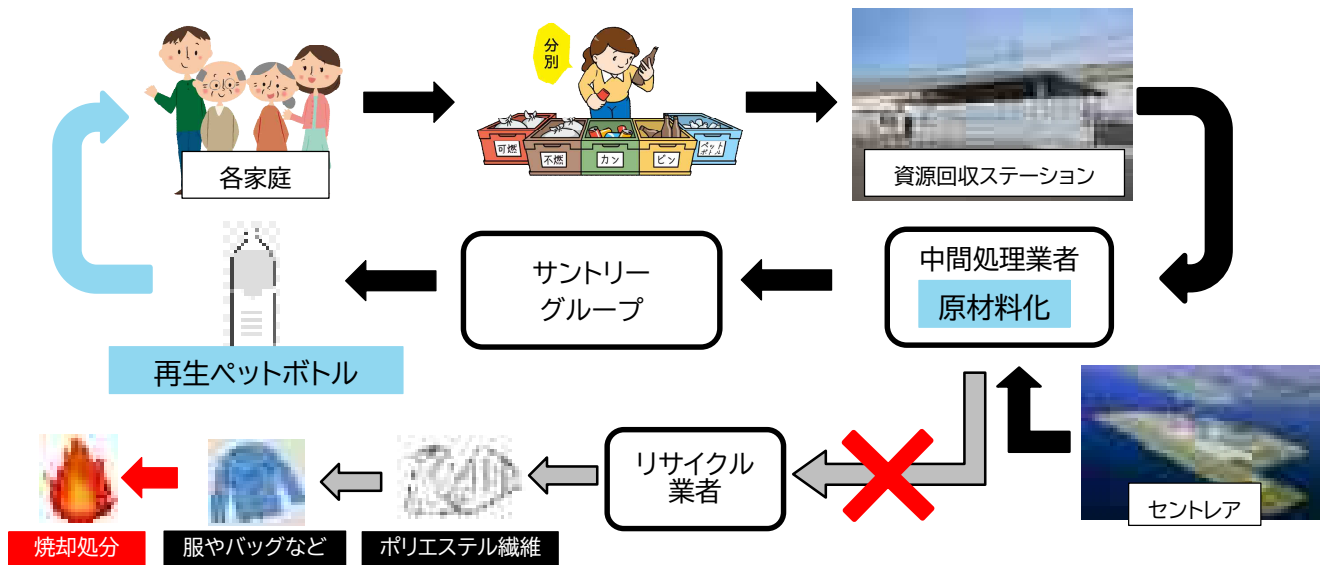
常滑市では、令和3年7月に「とこなめゼロカーボンシティ宣言」をし、2050年温室効果ガス排出実質ゼロに挑戦することを表明しております。

この度、常滑市は中部国際空港株式会社とサントリーグループと覚書を締結して、常滑市とセントレア内から出される使用済みペットボトルを全てペットボトルに再生する水平リサイクルを行います。

水平リサイクルとは？

製品を元の製品に戻すリサイクルのことで、原料となる新たな石油を使用しないことや、焼却による処分が不要となりCO2の排出量が削減できます。

【今後の処理体制】



【水平リサイクルによる効果】

- ① ペットボトル製造時の石油由来原料の使用量削減とCO2排出量を削減(年間約144tの削減※)
- ② 住民・行政・事業者が三位一体で「持続可能な循環社会」の実現を目指しSDGs推進

※常滑市の家庭から排出されるペットボトル量を年100t(500mlペットボトル換算で約500万本)と想定し、使用済みペットボトルからプリフォーム製造までの工程における新たに化石由来原料を使用する場合との比較した場合(2021年12月時点の数値による計算)

「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量

常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量500gを目標としています。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

地区回収での『もえないごみ・資源物』の出し方のおさらい

常滑市では、月2回、市内約180か所で『もえないごみ・資源物』の地区回収を行っております。集積場に青色のコンテナやブルーシートが設置されておりますので、シルバー人材センターの方の指示に従って出してください。

【時間】：午前7時30分から8時30分まで（一部地区は午前7時から8時まで）

※8時30分までに出すことができない場合は、前日に出すのではなく、資源回収ステーションをご利用下さい。



【回収品目】

もえないごみ	金属類、水銀ゼロ電池、スプレー缶、ライター、缶類、コード・針金類、陶器・ガラス類、電球		
資源物	アルミ缶	スチール缶	茶びん
	無色びん	その他びん	生きびん
	ペットボトル	小型家電	新聞・折込みチラシ
	ダンボール	雑誌・本	布類
	紙パック	その他紙類	

※回収場所や収集日がわからない方は、お気軽に生活環境課までお問合せください。

リチウムイオン電池の捨て方

リチウムイオン電池は、ノートパソコンや電子機器のバッテリーに使われ、発火リスクが高く、**ごみ収集車やごみ処理施設での発火事故が全国的に発生しており、問題となっています！**

マークがついている場合は、電池を取り外し、小型家電本体は小型家電として地区回収か資源回収ステーションに出していただき、リチウムイオン電池は市内のJBRC協力店へお持ちください。

協力店は(<https://www.jbrc.com>)をご確認ください。



リチウムイオン電池マーク